【鳴門市行政評価】 77企業誘致推進事業

<u> 平成24年度事務事業評価シート</u>

◎基本情報

Juli	孫事業名		企業誘致推進事業	担当 部署	経	済建設部 経済局 商工政策課
総	合計画体系		\	根拠流		鳴門市企業立地奨励条例・同条
	基本政策(大項目	1) 4	活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	計画な	よと	例施行規則
	政策(中項目) 1		活力都市なると		開	平成 ▼ 11 年度
	(小項目	\geq	産業(①商工業・金融)	事業	始	平成 ▼ 11 干皮
	施策	8	産業の振興と経営基盤の充実強化	期間	終期	
	基本事業	3	企業誘致の推進		期	*
6	事業概要(PL	AN)				

◎事業	概要(PLAN)							
		☑個人 □世帯 □団体	√ ₹σ.)他 [内部管	9理		
事業 対象	誰(何)を対象に しているか	県内外の優良企業						
刈水	C C (") ")							
		県内外の優良企業を「なるとソフトノミ						
事業 目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	機会の増大や地域経済の活性化、市民	所得の	同上等を	E凶り、流	ち力ある	まちつく	りを推
山水	1-0/20 (1/11//////	足りる。						
_		指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
成果 目標	事業目標の達成度合	鳴門市産業団地(ソフトノミックスパーク)への企業誘致	1	1	1	1	1	社

◎実施結果(DO)

ツチル に	14D 2	<u> </u>	(DO)								
	するどの	るた	は目標を達成め、手段として うな活動を行っ のか	企業立地奨励条例 た。	の見直し	ンを行い、用:	地取得から	操業までの見	期間を3年か	^ら10年へ 發	延長し
事	業	実	施手法	☑ 市実施 □	一部委	託 🗌 🕏	長託	□ 補助金	: 🗌 र	その他	
			指机	票名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位	
活動指 実施した事業		1	企業立地奨励	励条例の見直し		0	1	1			件
の活動量を す指標		2									
成果指対象にどのうな効果が	よ		門市産業団 ^均 の企業誘致	也(ソフトノミックスパ		1	-	1	-	社	
あったか示す	Ŧ		目標達	成率(実績/目標)			100.0	-	-	_	%

	-	コスト分析	22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位
事業費		(財源内訳の合計)	61,538	27,079	17,319	418	42,000	
		国	0	0	0	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
	財源 内訳	地方債	0	0	0	0	0	千円
	1 3 11/ (その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	61,538	27,079	17,319	418	42,000	
事業に	かかる人	件費 (人件費内訳の合計)	1,955	1,955	1,955	1,955	1,955	
	人件	正規職員(6,517千円/人)	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	ı
	費 内訳	臨時職員等(2,012千円/人)						人
総事業	費	(事業費と事業にかかる人件費の合計)	63,493	29,034	19,274	2,373	43,955	千円

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:企業誘致推進事業】

◎平成24年の実施状況(DO')

現在の実施状況

①「なるとソフトノミックスパーク」残区画(3区画)の分譲を目指すとともに、②市内の遊休地・未利用地等の物件情報を収集し、立地を検討している市内外の企業の方々に活用してもらい、企業誘致を推進する。また、③さらなる企業立地奨励条例の見直しや、④第2次地域主権一括法による工場立地法の緑地面積率の緩和を検討するなど、他市町村に比べて企業を誘致しやすい環境を整える。

	<u>◎項</u>	目別評価											
		1.必要性	の評値	5								理由等	<u>等所見欄</u>
8		│											
市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。				\checkmark	② 施策 産業の振興と経営基盤の充実強化 の達成につながる事業である。								
		8		✓	③ ₹	党金で	で実施するにふ	さわしい	事業で、市	民への説明	責任も果たせる。		
				ī	市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。								
名 2.有効性の評価 理由等所見 名 (1) 市民生活上の課題解決に貢献している。						污政Ι	内部の管理上	必要不	可欠な事	業である。			
****			/10										
8		2.有効性	をでいます。	5	1							理由等	等所見欄
の					ī	市民:	生活上の課題	解決に	貢献してい	い る。			
の	事				1	污政 Ι	内部の管理上	の課題	解決に貢i	献している。	0		
図 事業対象は適切である。		<u> </u> 2			2 =	事業							
② ② 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。	評		,	\Box	3 =	事業:	対象は適切で	 ある。					
3.効率性の評価 ② ① 事業実施手法は適切である。 ② 事業費を削減する余地はない。 ② ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。 ② ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。 ③ 今後の方向性(ACTION) □ ② う後の方向性(ACTION) □ ② 事業費を削減する余地はない。 □ ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	曲			\square	4) F	达果 目	標が達成され、	市民に具作	 本的に説明で	できるような効	果があがっている。		
3.効率性の評価 ② 事業費を削減する余地はない。 ② 事業費を削減する余地はない。 ② ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。 ② 今後の方向性(ACTION) □ ② 小廃止」・「要改善 3.現状維持 4.拡充 3			/10	<u> </u> -	⑤ I	見在(の事業費で、	事業の見	直しによ	 る成果向上	の余地はない。		
8		3.効率性										理由等	 等所見欄
②				4	① 事業実施手法は適切である。								
② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②					② 事業費を削減する余地はない。								
② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②		8		<u> </u>									
/10 □ ⑤ 効率性向上の余地はない。													
 ②今後の方向性(ACTION) 課題等 今後の方向性 1.廃止 2.要改善 3.現状維持 4.拡充 3 ↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。 			/10	<u> </u> -									
課題等 今後の方向性 1.廃止 2.要改善 3.現状維持 4.拡充 3 ↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。													
今後の方向性	<u> </u>	·後の方向	性(AC	TION	I)								
今後の方向性													
↓「廃止」・「悪改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。 	課題	題等											
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。 													
↓「廃止」・「悪改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。 	今後	の方向性	E	1.月	·····································		2.要改	善善	3.現丬	 犬維持	4.拡充		3
	ļΓÆ	・ 要止」・「要	_ <u></u>	•「拡	充」の均	 場合 (よ以下の欄に	<u></u> 記入し	てください。	•			
200 1 7C-1791			実施予定時期										
							'						
今後の													
改革案 どのように改革するのか	改革	単案 どの	りように	ように改革するのか									